

節 電 ~カを合わせて



どうして 節電が必要なの?

東日本大震災により東北電力の発電所が大きな被害を受け、電気の供給力が大幅に低下しています。

最大需要電力

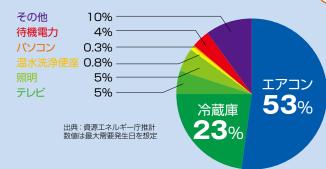
1480万 (昨年並みの猛暑を想定)

最大供給力 1370万kV

1370万kW (東京電力からの140万kWの電力融通を含む)

夏季の1日の電力需要(最大需要発生日)(万kW) 7000 6000 5000 4000 1000 0 0123456789 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23

夏の日中(14時頃)の消費電力(全世帯平均)



ピーク時 (平日9:00から20:00) の節電に協力しよう!

7~9月は冷房需要が増え、14時頃に家庭を含む全体の電力需要が最も大きくなります。一日を通じた節電を心がけつつ、特に需要ピーク時の節電に努めましょう。

フィルターを月に1回か2回清掃……年間約700円の節約

フィルターが目詰まりしているエアコン(2.2kw)に比べ、フィルターを清掃した場合

年間で電気31.95kWhの省エネ⇒CO₂排出量11.2kg

出典:資源エネルギー庁

備えあれば憂いなし!の役立ちアイテム

節電のためにLED電球に換えたり、太陽光発電の導入を計画したりしている人もいるでしょう。それでも停電は起きてしまうかもしれません。その時あわてないために。

- ●「電灯」「非常灯」「懐中電灯」3つの 顔を持つリチウムイオン電池内蔵のLED 電灯。これがあれば「懐中電灯はどこ だっけ?」という心配もありません!
- ●太陽光発電の電気を貯めて持ち運べる 大容量蓄電システム。停電時でも一般家庭の1日 の3分の1程度をまかなえる頼もしい味方!

これらの製品は県内企業が商品化しています。

県では電力消費量や節電効果を、リアルタイムに 数値で確認できる「省エネナビ」の貸し出しも行っ ています。この機会に自宅の電力消費量を把握して みませんか。

《省エネナビのお問い合わせ先》 秋田県生活環境部 温暖化対策課 018-860-1573

地球にも財布にも優しいパスタのエコなゆでかた

【一人分】

- パスタ ······100g
- ●塩 ……… ひとつまみ
- 1. フライパンに水、オリーブオイル、塩をすべて入れて沸騰させる。
- 2. パスタを半分に折って入れ、くっつかない様にかき混ぜながら1分加熱する。
- 3. 火を止め、フタをしてパスタ袋に表記 のゆで時間から1分引いて待つ。
- 4. フタを取りゆで加減をチェック ※ゆで加減はお好みで調整ください。

加熱時間は短くて、 ゆでる水の量も少 なくて済みますよ!

60



電力不足を乗り切ろう!



1人1人の 取り組みが集まって、 大きな力になるよ!

家庭部門

省エネナビ…………

「<mark>節電の見える化</mark>」家庭の使用電力がわかる 省エネナビを利用してみては?

節電パトロール……

ご家庭で担当を決めて、家庭内でむだな電力が使われていないかチェックしてみよう。

昔の知恵の利用……

お風呂の残り湯を利用して<mark>打ち水、日射しを 遮る</mark>ためのよしずの設置、風鈴で<mark>涼しげな風</mark> 情を演出するなど電気を使わないで得られる 涼しさを考えてみよう。



緑のカーテンも オススメ!



この他にも、工夫を凝ら して各事業所・家庭に 合った取り組みで楽し い夏を過ごしましょう このままでは、夏場の電力が足りない…。 停電しないためにも節電でなんとかしなくては!



業務部門

製造業以外では、<mark>空調・照明</mark>のエネルギー 消費が多いようです。

「省エネ」のつもりで取り組んでいることも、条件によっては「増エネ」かも?! 無料の省エネ診断を受診して効果的な取り組みをしよう。

~秋田県からのお知らせ~

秋田県では、民間事業所を対象にした無料の省工ネ診断の実施と省エネ改修を推進しています。

詳しくは、こちら(美の国あきたネット) http://www.pref.akita.lg.jp 生活環境部の温暖化対策課のページからご覧ください。

節電は大切ですが、無理な取り 組みはみなさんの体調を崩しかね ません。

けっして、無理をせずに、夏を楽しむような節電に取り組みましょう。



「環境あきた県民塾」 開講します

環境あきた県民塾では地球規模から地域レベルまでの 様々な環境問題について学び、環境保全活動に活用でき る知識を身につけることができます。

パックテストによる水質調査、自然観察会、リサイク ル現場の見学など体験を交えた講座も用意しています。

今年度は大曲交流センター、角館交流センターの二か 所で開催します。

日程に関しては、P8のイベント情報を参照ください。 県民塾修了者には「あきたエコマイスター」への登録 制度もあります。

入塾お待ちしています。

「あきたエコマイスター」…地域の環境保全活動のリーダーとして県に登録された方です。

●詳しくはこちら(美の国あきたネット) http://www.pref.akita.lg.jp 生活環境部の環境管理課のページからご覧ください。

《お問い合わせ先》 秋田県環境管理課 TEL.018-860-1571



あきたエコマイスター活動紹介

平成19年度、県内3地区(県北・県央・県南)に「あきたエコマイスター協議会」が設立され、各協議会で様々な取り組みが行われています。

※今回は、県央協議会由利班の取り組みの一部をご紹介いたします。

里山エコの森づくり

由利本荘市三川で二酸化炭素吸収による温暖化防止を目的 に、里山の整備を行っています。

自然観察会の開催や子どもたちの環境教育の場としての利用など、里山を整備することで、環境保全と人々が自然と触れ合う機会を提供しています。

自然エネルギーについて

地域の自然エネルギー施設の 見学会開催や、小水力発電の可 能性を探る現地調査などを行っ ています。

由利班には昨年度県民塾を終了された17名も加わり、新たな活動も予定されています!乞うご期待☆



エコの森参加者



秋田県では毎年度、県内で模範となるような環境保全活動を実践している個人の方や団体を「環境大賞(秋田県知事賞)」として、次の5つの部門ごとに表彰しています。

本号では、昨年度受賞された団体の取組をご紹介します。

地球温暖化防止部門 株式会社栗駒フーズ (湯沢市)

地中熱水を利用した地球にやさしくおいしい乳製品づくり

同社では、全国で初めて地中熱水を利用した低温長時間殺菌により牛乳や乳製品の製造を行っています。このため、ボイラー等の利用による化石燃料の消費を大幅に削減することができ、工場が稼働した昭和63年から今まで削減したCO2量は約3,560t-CO2以上となっています。





牛乳製造ライン

地熱の蒸気と牛乳



生ゴミ処理施設



ホウレン草販売風景

循環型社会形成部門 協同組合秋田市民市場(秋田市)

秋田市民市場のリサイクル

同組合では、平成14年の組合店舗のリニューアルオープンを機に、 生ゴミ発酵処理機を導入し、組合員店舗から出される野菜くずや魚の アラなどを原料にたい肥づくりを行っています。平成20年からは、県 南の生産者の協力を得て、市場のたい肥を利用した農産物の生産が行 われています。

環境教育学習部門 大仙市立大曲南中学校(大仙市)

自然と子どもの心を未来につなぐ環境教育

アサガオを育てて緑のカーテンをつくり、夏の暑さを和らげる「緑のカーテンプロジェクト」を同校の生徒会環境保全活動として行っています。太陽光パネルで発電された電力を利用して水やりをするなど再生可能なエネルギーを利用しているほか、学区内の全家庭に呼びかけて、アルミ缶とペットボトルキャップの回収も行っています。





緑のカーテン

アルミ缶回収



コスモスの種まき作業



コスモスロードを歩く子どもたち

環境美化部門 草生津川コスモスロード実行委員会(秋田市)

草生津川の親水環境づくり

雄物川水系水辺環境づくりの一環として、地域の子どもたちとともに始めたコスモスロードは、平成18年から地域で結成された実行委員会で運営されています。コスモスの開花期間に合わせ、パネル展示や訪れる方々へのガイドを行っているほか、河川敷のクリーンアップや未利用の河川敷スペースをミニ公園にしたりするなど親水環境の整備も進めています。

環境保全部門

駒場地域資源保全会(大仙市)

イバラトミヨを守る生態系保全活動

地域内の農家、JA、親子会、土地改良区などで構成される同会は、絶滅危惧種であるイバラトミヨの生息環境の保全活動を行っています。具体的には、保全水路や保全池の管理作業はイバラトミヨの繁殖・成長時期である4月下旬から8月上旬を避けて行うこと、除草した水草の中には、イバラトミヨやエサとなるヨコエビが紛れ込んでいるため、それを池や水路へ戻すためにゆすいでから、護岸に置くなどです。保全活動が始まってからは子供たちの協力も得て、生き物調査を実施しており、地域の連携が強くなっています。



水路保全作業



生き物調査

今年度の表彰式は9月3日(土)開催予定の「あきたエコ&リサイクルフェスティバル」の開会式で行います。次号では、今年度の受賞者の皆さんをご紹介する予定です。

ストップ温暖化大賞 低炭素杯2011 低炭素地域づくり全国フォーラム 開催

CO₂排出量を抑えた(=低炭素)社会を目指し、各地で展開されている省エネやリサイクル、緑化推進などの活動 を報告し、学びあい、連携の輪を広げる「ストップ温暖化大賞 低炭素杯2011低炭素地域づくり全国フォーラム」 が、2月5日(土)、6日(日)、東京大学で行われました。全国各地から参加した学校やNPO、企業など47団体 が、それぞれの活動を発表しました。主な受賞は以下のとおりです。

秋田県代表となったENEX株式会社、秋田県商工会連合会については、受賞取組と併せて今年の新たな取組もご紹 介します。

審查員 特別賞、 団体名

ENEX株式会社

取組名

地下水熱ヒートポンプを利用した菌床しいたけ栽培

取組内容

ハウス栽培での化石燃料の消費量削減を目的として、自社開発・製造し た農業用地下水熱ヒートポンプエアコンによる冷暖房を使用し、菌床しい たけの周年栽培を行っています。寒冷地での冬季ハウス栽培では、除霜の

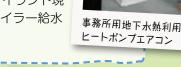
> ため普及型空気熱源ヒートポンプは灯油等を使用した補助ボイ ラーの併用が必要ですが、一年を通して12~15℃と安定した地 下水を熱源とすることで、季節・外気温等に影響されずに空調 能力を発揮できます。



農業用地下水熱利用 ヒートポンプエアコン

インタビューを受ける ENEX 株 式会社細井友亨代表

今夏は、この技術を応用し室外機が不要な事務所用エアコンを販売開始しまし た。室外機からの排熱が外気温を上昇させ、これが都市部のヒートアイランド現 象の要因の1つとなっています。当エアコンはその排熱をお風呂やボイラー給水 の加熱にも使えます。



団体名

秋田県商工会連合会

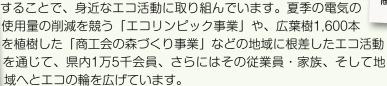
取組名

あきた 「エコリンピック」 商工会50年目の維新!!

取組内容

プレゼンの様子

全県21商工会と県連合会が一昨年度取得した「あきた環境優良事業所認 定」により、地球温暖化防止をはじめ地域の環境保全に配慮した目標を設定



今夏は、6月から県内21商工会(59拠点)で、室内温度の上昇やエ アコン使用の抑制を目的に、ゴーヤで直射日光を遮断する「緑のカー テン運動」を実施しています。来年は収穫したゴーヤの種を会員事業 所に配布し、この運動をさらに広げていきます。



商工会の森づくり事業



ゴーヤの苗植えの様子

環境大臣賞 グランプリ

環境NPOオフィス町内会(東京都)

取組名

森の町内会 (新たな仕組みによる間 伐促進と森林のCO2吸収)

紙の利用で森林間伐促進。間伐サポーター企業 が、15円/kgの間伐費用を付加した紙を印刷用紙と して利用し、森林整備を進める仕組み。

環境大臣賞 準グランプリ

出水市六月田下自治会(鹿児島県)

取組名

集落全員でCO₂削減10%達成しつ づける元気なエコ集落

集落全世帯が毎月の電気・上水道・ガスのCO₂発 生量と光熱費を「見える化」し、成果を通知表にま とめるなどして集落全体で評価する仕組み。

No that had also have about in the Billian Confidence in which is

講習会&学習会/ 「環境の達人」 呼んでみませんか?

環境口達人亡は?

ラークッカー

お手玉

環境カウンセラーや省エネルギー普及に 携わり、多くの資格や活動経験を持つスペ シャリストです。





節電、節水等身近なeco活動の達人

ムダ、ムリの無い節約レシピなど エコクッキングの達人

エコキャンドル

太陽光や風力発電など、 再生可能エネルギーの達人



酸化炭素(CO₂)

エコバッグ、エコキャンドル ソーラークッカー等 親子で楽しみながら学べる ecoアイテム作りの達人

地球温暖化などの環境問題と 保全の取り組みの達人

他にも、自然探索やごみの減量化など多くの達人が秋田にはいます。身近なECO活動から、地球環境問題まで、 大人から子どもを対象とした幅広い講座を開くことができます。市町村、学校、住民団体等が主催する講習会、学 習会であれば派遣します。

派遣される達人への謝礼、交通費は必要ありません。(エコ キャンドルやソーラークッカーなど材料費が発生する場合はご負 担ください)

《詳しくはこちらから》

NPO法人環境あきた県民フォーラムHP

http://www.eco-akita.org/ TEL.018-839-8309

人気口講座ご紹介!

- ・新エネルギー(風力、太陽光発電)の現状と未来
- ・家庭で出来る省エネ活動
- ・エコキャンドル、リメークキャンドル作り

平成22年度 環境の達人の主な講義テーマ					
No	講義テーマ	実施場所	講師		
1	楽しく、エコ! バンダナの魔術師になるぞ!	鹿角市	環境カウンセラー		
2	家庭ごみについて学習	横手市	環境カウンセラー		
3	エコ&リサイクル(エコキャップ)について	能代市	環境あきた県民フォーラム		
4	木に親しむ、木を使ったものづくり	秋田市	森の案内人		
5	森林環境教育 地球温暖化と森林について	秋田市	環境カウンセラー		
6	市民へ太陽光発電についての解説・講話	にかほ市	環境カウンセラー		
7	環境を考える 廃油からエコキャンドル	秋田市	温暖化防止センター		
8	環境のはなし。マイバックをつくろう。	秋田市	省工ネ普及指導員		
9	エコ&アート 環境問題への取組事例とリサイクル	秋田市	地産地消の会		
10	再利用。ダンボールコンポストの作り方	横手市	エコマイスター		



団体名

横堀小学校エコクラブ(湯沢市)

「エコクラブのハチドリのひとしずく運動」

これまでの活動

本校では、環境を守るために自分ができることをし ようとする「ハチドリのひとしずく運動」に全校で取 り組んでいます。そこで、エコクラブではエコキャッ プ回収を全校に呼びかけ、多くのポリオワクチンに換 えることができました。他にも、リメイクキャンドル を作ったり、ペットボトルからビーズを作ったりする など、リサイクル活動に取り組んできました。また、 郡市内の小中学生が参加した「環境子どもサミット」 では、昨年度「見つけた!地球のそうじやさん」と題 した研究発表を行い、食物連鎖上の分解者である昆虫 の働きについて、参加者に伝えることができました。

今年度の活動

昨年から、ふるさとの川「役内川」に住む生物の調 香を行い、水質の良さや生物の多様性についてなど、
 現在の環境を守ることの大切さを全校に呼びかけてい ます。今年度も引き続き、役内川の水質や水生昆虫に ついて調査を行い、秋田県児童生徒理科研究発表会へ の参加や、小さな「ビオトープ」作りなどに取り組ん でいく予定です。これからも、ささやかなことでも 「今自分にできることをがんばる」活動をみんなで楽 しみながら続けていきたいと思っています。



取り組みのモチーフと



カラフルなリメイクキャンドル



水生生物の調査



環境子どもサミット

あきたクリーンパートナー制度について

秋田県では「あきたクリーンパートナー」登録制度を設けて、県内でクリーンアップ活動に取り組む団体を支 援しています。

登録の対象となるのは5人以上の団体で、登録していただくとクリーンアップ活動に必要な物品(火ばさみ、軍 手、のぼり旗等)を無償で提供します。

活動の状況については、後日、報告してもらい、その内容は県のホームページで紹介します。 仲間を5人以上集めて、クリーンアップ活動に取り組み、ごみのないきれいな秋田をつくりましょう。

《お問い合わせ先》

<u>生活環境部 環境整備課(018−860−1623)または、</u> あきたクリーンパートナー までお願いします。









アステラス製薬 (株)(秋田市)



あきた文化ルネッサンス宣言

本年を「文化」を再生し創造する元年と位置づ け、地域の文化力を高め、文化力で地域を元気にしていく 集中的な取り組みのスタートとして知事と出演者が高らかに宣言します。記念講演、音楽イベントもあります。

- ■時間/14:00~
- ■場所/アトリオン音楽ホール(秋田市)
- ■問合せ/秋田県生活環境部 県民文化政策課 電話 018-860-1530

第11回エコ& リサイクルフェスティバル

県内のエコ活動に取り組んでいる企業、団体が集結し て地球環境とエネルギーの調和について楽しみながら学 習できる機会を提供します。ガラクタに命を吹き込む打 楽器演奏や秋田ノーザンハピネッツの選手によるトーク ショーなどイベントもあります。

- ■時間/10:00~16:00
- ■場所/秋田駅前アゴラ広場ほか ■問合せ/秋田県生活環境部 温暖化対策課 電話 018-860-1573

国際森林年記念イベント

野鳥の森づくり

野鳥の森の間伐や整備を見学したり、間伐材を利用して テーブル作りを行います。 募集は先着30名です。

- ■時間/9:00集合
- ■場所/クリプトンの森(プラザクリプトン隣接)
- **■**問合せ/プラザクリプトン 電話 018-882-5009

国際森林年記念イベント

森づくりフォーラム

水と緑の理解を深めていただくため、講演会や小中学生 による緑化活動発表を行います。

- 水と緑の展示体験コーナーや森の市も開催します。
- ■時間/未定
- ■場所/秋田市アルヴェ
- ■問合せ/秋田県農林水産部 森林整備課 電話 018-860-1750



会場は大曲交流センターと角館交 流センターの2箇所で開催します。 水質調査や自然観察会、リサイクル の現場見学など体験を交えた6つの 講座を用意しています。 皆様の申 し込みをお待ちしています。

《詳しくはこちら》 秋田県生活環境部 環境管理課 電話 018-860-1571

8月21日 (日)	角館交流センター	10:30~12:00	地球環境問題(地球温暖化)		
0月21日(日)		13:00~15:00	水や空気を調べよう(体験分野)		
9月11日(日)	自然観察	9:00~16:00	ふるさとの水と緑(体験分野)		
10月7日(金)	施設見学	13:00~16:00	ごみ・リサイクル(体験分野)		
11月6日(日)	大曲交流センター	10:30~12:00	身の回りの化学物質		
11/700 (0)		13:00~15:00	環境と調和したライフスタイル		
11月13日(日)	角館交流センター	10:30~12:00	身の回りの化学物質		
		13:00~15:00	環境と調和したライフスタイル		



秋田県生活環境部環境管理課

〒010-8570 秋田市山王4丁目1番1号 TEL 018-860-1571 FAX 018-860-3881 E-mail kankan@pref.akita.lg.ip



NPO法人 環境あきた県民フォーラム 秋田県地球温暖化防止活動推進センター(ACCCA)

〒010-1403 秋田市上北手荒巻字堺切24-2 遊学舎(秋田県ゆとり生活創造センター)内 TEL · FAX 018-839-8309 E-mail mail@eco-akita.org ホームページ www.eco-akita.org/onsen

ACCCAでは県内3ヵ所に、地域デスクを設置しております。お近くのデスクを、ぜひご活用ください。

県北デスク

大館市・鹿角市・能代市・北秋田市・小坂町・ 藤里町・八峰町・三種町・上小阿仁村

〒018-5601 大館市十二所字平内新田237-1 北秋田地域振興局大館福祉環境部内 Tel: 080-4150-8309

E-mail: accca.n.branch@eco-akita.org

由利本荘デスク

由利本荘市・にかほ市・男鹿市・潟上市・ 五城目町・井川町・八郎潟町・大潟村

〒015-0885 由利本荘市水林408 由利地域振興局福祉環境部内 Tel: 080-4152-8309

E-mail: accca.y.branch@eco-akita.org

県南デスク

羽後町・東成瀬村

〒013-8503 横手市旭川1丁目3-46 平鹿地域振興局福祉環境部内 Tel: 080-4156-8309

E-mail: accca.s.branch@eco-akita.org





この環境ニュースレターは、秋田県産業廃棄物税を活用して作成しています。